

《保利建設社から大切なお客様と、未来のお客様へお届けする情報誌》

# ほりけん通信

2019  
Vol. 51

発行人：株保利建設社  
系島市東1437-2  
TEL: 092-822-4779  
FAX: 092-822-4799  
編集長：保利千晴



## 社長コラム

～福島への旅～



みなさこんにちは。  
今年も早いものでもう2月の半ばを過ぎました。

昨年末にお届けした「ほりけん通信」で紹介させていただいた新入社員の森 詳樹を加えた新体制での  
2019年の今年も突っ走って参りますのでよろしくおながい致します。

さて先日、私は東北、福島へ行ってきました。  
東京にはよく行くんですがそこから先にはなかなか行く機会がなくて。  
はじめて東京から東北新幹線に乗って福島の郡山まで行きました。  
今回の目的は喜多方ラーメン巡りではなく真面目な旅です。  
『遮熱材リフレクティックス』の総輸入元、(株)佐武へ2日間に  
わたって施工研修へ行ってきました。



2日間の研修をみっちり受けて最後には終了試験を受けました。

赤外線、電磁波、分子振動、対流、伝導、放射・・・などなど  
久しぶりに聞くことばかりで大変でしたがしっかり研修を受け試験に  
合格してきました。



これで遮熱材リフレクティックスを我々の『空気がうまい家』に取り入れ  
さらに快適な住まいへと進化させることが出来そうです。

今後ますます健康快適でエコな家づくりをして参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

株式会社 保利建設社  
代表取締役 保利重勝



編集長の  
おすすめ

『動物の生態をちがった角度から見ている本!』

先日、社長がお土産で次女に買ってきた本がおもしろかったので紹介します。  
表現の仕方がおもしろいです。



- ◎ ペンギンは仲間を崖から突き落とす
- ◎ ニシンはおならで会話をする
- ◎ カメはおしりの穴から息をする
- ◎ コウテイペンギンは家族の顔がわからない

え?と思う事やなるほど〜って思う事が  
盛り沢山!次女も夢中で読んで  
「ねえねえ知ってた?知ってた?」と嬉しそうに  
教えてくれました。  
ぜひ皆さんもご覧になってみてください。  
大人が見ても面白く人に教えたいくなる  
話ばかりですよ。

せつない動物図鑑  
ブルック・バーカー 著/服部京子 訳  
定価: 本体1,000円+税  
発行年月: 2017年7月  
判型/造本: 46変並製  
頁数: 192  
ISBN: 978-4-478-10213-8



← 編集長

編集後記



皆さまこんにちは。毎年2月になるとこの話題です。  
そう「花粉症」です。「スギ花粉」が飛散しているこの時期が一番ひどいわたくし。  
鼻がむずむず、くしゃみが出て目が痒い。点鼻薬はなかなか面倒だし飲み薬は効き目があるものは眠気を伴うものなので、なかなか「これだ」というものには出会えません。  
ところが、最近テレビで花粉症用の貼り薬が出たとニュースになってました。胸にピタッと貼るだけでOKの様でした。  
今まで咳止めの貼り薬はありましたが、花粉症用のが出たとは画期的ですね!病院へは行ってないので、使用法にどのような注意点があるのかはまだわかりませんが、花粉症で悩む人たちにとって簡単で効果があればこんなに嬉しいモノはないですよな。

編集長: 保利千晴

漫画で  
ほっとひと息

慌てると...  
こうなる

絵: 編集長

長女のセーラー服の上に着るカーディガンを新しくしたので名札を付け替えました。  
付ける位置をきちんと確認したのですが慌てて付けたので...

え?...

肩?



到着してもらうと...かなり上の方に(笑)  
その日は時間がなかったので付け替える暇もなく...  
長女は学校で肩に縫われた名札を一生懸命引っ張ってごまかしたそうです。

すまん(笑)

株式会社 保利建設社

〒819-1122 福岡県糸島市東1437-2

TEL (092) 322-4779 Email: info@horikenhome.jp

FAX (092) 322-4799 URL: http://horikenhome.jp/

糸島の空気がうまい家

検索

こちらをInstagramの「設定」からスキャンするとフォローできます。



## ほりけんの 家づくり



去年の夏に行った工事のご紹介です。  
昨年の7月の台風で糸島では強い風が吹いてお客様のお宅の屋根にも多くの被害が出ました。  
こちらのお宅も屋根の一部が吹き飛ばされましたのでまずは応急処置して、後日外壁も含めた  
リフォームをさせて頂きました。

Before



糸島市 K様邸

After



このようなコロニアル屋根や外壁サイディングは定期的なメンテナンスが必要です。  
10年を目安に点検、塗装などをしましょう。

屋根は「コケみたいなものが付く」  
壁は「指で撫でると指先に色がつく」

などがメンテナンスの目安です。  
家を長持ちさせるために早めのお手入れをお勧めします。

## お客様の声

先日からお世話になりありがとうございました。  
台風で屋根が吹き飛ばされ、連絡したらすぐ見に来てくださり、その日の内に応急処置をして頂きとても心強く安心しました。そしてどんな風にしていったらいいか相談し、アドバイスを頂きながら少しずつ丁寧に仕上げさせて頂きました。  
ありがとうございました。



今回は台風がきっかけでリフォームをされましたが屋根を吹替え、外壁を塗装して安心できる外装になった他、色をブルー系から茶系に変えたことでイメージチェンジをして新鮮な感じになりましたね。



12/23

# お米実らせ体験 2018

苗を植え、稲を刈り、美味しく食べるまで…一年を通じて体験する「お米実らせ体験」は餅つきで年末を締めくくることが定着して参りました。昨年はお天気に恵まれない日に当たることが多く、苗植えをすることが出来ませんでした。途中で雨が降り出したという事もありましたが中止することなく年末の餅つきは無事に開催することが出来ました！

総勢 **50**人!! 賑やかな餅つきでした! ご参加頂いた皆さまありがとうございました。



はじめての参加  
ありがとう!!



毎年参加のお母さん達も  
丸めるのもだんだん  
上手くなりました。

毎回参加してくれる度に  
大きくなって餅をつくの  
力が強くなりました。



餅を並べたり  
休んだり休んだり  
休んだり...



糸島の空気がうまい家  
株式会社 保利建設社

創業50周年記念 2018.12.23

